

平成21年度農業機械利用技能研修（基礎研修）実施要領

1 目的

本県農業の担い手となる者に、農業機械の操作、耕耘方法、安全な道路走行及び農作業安全に関する知識、技能を習得させるとともに、道路走行上必要な運転免許証の取得を目的とする。

更に、農業機械の利用組織等地域営農集団における農業機械作業の技能者及び指導者として活動するため必要な知識・技能を修得させることを目的とする。

2 研修実施主体及び研修・免許試験会場

〒384-0807 小諸市大字山浦4857の1

長野県農業大学校 研修部（電話 0267-22-0214・直通 0267-24-5437）

FAX 0267 22-0241

3 研修実施期日

免許種類	回数	研修期間・試験実施期日
大型特殊 (農耕車)	1	9月15日(火)～9月17日(木)・9月18日(金)
	2	11月24日(火)～11月26日(木)・11月27日(金)
けん引 (農耕車)	1	7月14日(火)～7月16日(木)・7月17日(金)
	2	10月27日(火)～10月29日(木)・10月30日(金)
	3	11月10日(火)～11月12日(木)・11月13日(金)

(注) 1、各回とも定員になりしだい募集を締め切ります。

2、大型特殊(農耕車)受講者は普通車又は中型車の運転免許保有者であること。

3、けん引(農耕車)受講者は、大型特殊(農耕車)又は大型特殊免許取得者であること。

なお、大型特殊(農耕車)運転免許試験に合格しても、新免許証の交付日以降でなければ、けん引(農耕車)免許試験は受験できません。

4 講師

講師は、農業大学校の職員があたるものとする。

5 区分及び定員

区 分	定 員	備 考
大型特殊(農耕車)研修	25人	定員に達ししだい募集を〳切ります
けん引車(農耕車)研修	25人	

6 研修内容

基礎知識及び農業機械を安全かつ効率的に使用するために農業機械に係る一般知識、基礎運転技術、耕耘技能を習得するとともに、農業用トラクター等の運転に必要な大型特殊免許(農耕車)及びけん引免許(農耕車)を取得する。

7 研修日程

(1) 大型特殊(農耕車)研修

時間 日程	午 前				午 後		夜 間	
	9:00	9:30	10:30	12:00	1:00	4:30	4:45	6:00
第1日		受 付	開講式 おエンション	[講] トラクター操作の 基礎知識	[実] 仕業点検 トラクター基礎運転練習 終業点検		[講] 道路走行注意事項	
第2日	[実] 始業点検 トラクター基礎運転練習				[実] トラクター道路走行練習 終業点検		[講] 農作業安全 耕耘作業	
第3日	[実] 始業点検 トラクター道路走行練習				[実] トラクター道路走行練習 [実] トラクター耕耘練習 終業点検		[講] 受験上の注意事項 閉講式	
第4日	運転免許試験				片づけ 試験結果発表			

(2) けん引(農耕車)研修

時間 日程	午 前				午 後		夜 間	
	9:00	9:30	10:30	12:00	1:00	4:30	4:45	6:00
第1日		受 付	開講式 おエンション	[講] トラクター操作の 基礎知識	[実] 仕業点検 けん引基礎運転練習 終業点検		[講] 道路走行注意事項	
第2日	[実] 始業点検 けん引基礎運転練習				[実] けん引道路走行練習 終業点検		[講] 農作業安全	
第3日	[実] 始業点検 けん引道路走行練習				[実] けん引道路走行練習 終業点検		[講] 受験上の注意事項 閉講式	
第4日	運転免許試験				片づけ 試験結果発表			

8 研修受講資格

- (1) 長野県に住所を有する農業者及び農業を学ぶ者等とする。
- (2) 大型特殊（農耕車）研修を希望する者は、普通又は中型自動車運転免許の取得者で学科試験が免除される者であること。
- (3) けん引（農耕車）研修を希望する者は、大型特殊又は大型特殊（農耕車）免許の取得者であること。
なお、大型特殊（農耕車）運転免許試験に合格しても、新免許証の交付日以降でなければ、けん引（農耕車）免許試験は受験できない。

9 受講申込書等の提出期日

受講申込書は、農業大学校ホームページからダウンロードするか、農業改良普及センターで配布する。

受講希望者は、事前に研修受講申込者の空き状況を確認し、農業機械利用技能研修（基礎研修）受講申込書（様式1号）に を添付し

現有運転免許証の写し（表・裏）

運転免許証用写真（タテ3,0cm×ヨコ2,4cm）1枚

宿泊及び食事を希望する者は別紙申込書

研修開始14日前までに農業大学校長（小諸研修部）へ提出する。

農業大学校生・団体の場合は、学部長・科長・団体の長が農業機械利用技能研修（基礎研修）受講者名簿（様式第2号）及び宿泊・食事申込書を研修開始14日前までに農業大学校長へ提出する。

各回とも定員に達ししたい募集を切るので、必ず申込書類を提出する前に申込状況の確認をすること。

申込書に添付された運転免許証の写し等、個人情報に関する書類は運転免許試験終了後、直ちに適切に処理し本研修以外には使用しません。

10 受講の許可通知

受講を許可する者には研修開始7日前までに、受講許可及び留意事項を記した通知を発送する。

11 経 費 年度途中で料金の改定がある場合は金額の変更となります。

研修初日の受付時に現金で納入又は事前に申し出て指定口座に入金する。

- | | | |
|-----------------|-------------------------------------|--------|
| (1) 受講料 | 大型特殊（農耕車）・けん引（農耕車）研修 | 5,000円 |
| (2) 免許試験受験申請手数料 | 大型特殊（農耕車）・けん引（農耕車）免許試験 | 2,950円 |
| (3) 宿泊費 | 829円 | |
| | 浴衣使用の場合は、189円追加 | |
| | 11月～3月は1,129円 | |
| (4) 食費 | 朝 400円/食、昼 450円/食、夕 500円/食 | |
| | 通いで受講する方も昼食を希望する場合は、別紙で食事の申込をして下さい。 | |
| (5) 教科書代 | 2,457円 | |
| (6) 研修損害保険料 | 300円 | |
| (7) 雑費 | 200円 | |

研修をキャンセルした場合に発生する経費

研修開始7日前まで：無料

〃 6日前から前日：食事代は徴収、その他は無料

研修開始後：全額徴収

12 修了証の交付

農業大学校長は、研修修了者に対し修了証を交付するものとする。

13 持 参 品

運転免許証、眼鏡等（条件付者）、長袖作業衣：忘れた場合は運転免許試験の受験はできない。

筆記用具、雨具、寝巻、防寒着、日用品等

14 留意事項：適性試験不合格の者は運転免許試験の受験はできない。

(1) 免許試験にあたっては、視力、深視力の適正試験を実施するので、次の点に十分留意すること。

大型特殊（農耕車）免許

視力両眼で0.7以上かつ1眼でそれぞれ0.3以上あること。ただし、1眼の視力が0.3に満たない者、若しくは1眼が見えない者については、他眼の視野左右が150度以上で視力が0.7以上であること。

けん引（農耕車）免許

視力両眼で0.8以上かつ1眼でそれぞれ0.5以上、深視力三桿法、奥行知覚検査器により2.5mの距離で3回検査し、その平均誤差が2cm以下であること。

上記視力以下の者は、眼鏡等を使用すること。

ただし、眼鏡等で視力を矯正した者であっても、上記適性試験に合格しない場合は運転免許試験の受験はできない。

(2) 事前に道路交通法及び関連法規を十分理解しておくこと。

(3) 免許証の現住所地在長野県外である場合は、運転免許試験の受験はできない。

(4) 提出された写真を直接運転免許証に使うので、不適當な場合は、撮り直しをする場合がある。

- ・横2.4cm×縦3cm、無帽、正面、上三分身、無背景、6ヶ月以内に撮影したもの
- ・裏面にボールペンで、表に筆圧が出ないように軽く氏名を記載すること。
- ・前髪やメガネのフレーム等で目が隠れないように注意すること。（眼鏡等の使用条件者で有っても、メガネ不着用の写真可）
- ・提出写真を直接クリップでとめると表面に傷がつくので、明き封筒等に入れる。

(様式1号)

農業機械利用技能研修（基礎研修）受講申込書

年 月 日

長野県農業大学校長 様

住 所

氏 名

長野県農業大学校において実施される農業機械利用技能研修（基礎研修）に下記により申し込みます。
なお、研修受講に当たっては、研修留意事項及び研修館使用規則等に従います。

記

1 受験免許の種類及び期間

受 験 免 許 種 類	大 特（農耕車） ・ けん引（農耕車） 希望種類に をする
研 修 期 間	月 日～ 月 日

2 受 講 者

(ふりがな) 氏 名	住 所（電話番号）	性別	年齢	生年月日
	(TEL)			

現在の職業	受講後の職業	現有免許の種類	備 考

(注) 運転免許証の写し(表・裏)と免許用写真(タテ3.0cm×ヨコ2.4cm)1枚を添付のこと。
ふりがな・電話番号(携帯番号可)を記入すること。

宿 泊・食 事 申 込 書

年 月 日

長野県農業大学校長 様

申込人 住 所

氏 名

電話番号

次のとおり宿泊・食事を申し込みます。
なお、研修受講に当たっては、研修留意事項及び研修館使用規則等に従います。

	宿 泊	朝 食	昼 食	夕 食
月 日 ()				
日 ()				
日 ()				
日 ()				

(注) 必要な欄に 印をしてください。
宿泊申込み者は必ず食事の申込みをしてください。
宿泊だけ(素泊まり) 欠食はできません。
学生の場合は、各部科で人数をまとめて数字を記入してください。

< 研 修 期 間 > 年 月 日 () ~ 月 日 ()

< 免 許 試 験 日 > 年 月 日 ()